

指定管理者候補者の選定結果について

江南区産業振興課所管の新潟市木津地域研修センターについて、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市木津地域研修センター	区分	非公募
所在地	新潟市江南区木津2丁目3番28号		
施設の概要	農業及び農村地域の健全な発展を図るため、地域に密着した施設として昭和62年9月に設置された施設です。施設は大会議室、小会議室、研修室を有しています。		
指定管理者 申請者 評価会議	委員 小林 淑人 (江南区社会福祉協議会 事務局長) 委員 田村 唯次 (横越コミュニティ協議会 副会長) 委員 中野 高子 (江南区自治協議会 副会長)		
指定管理者 (候補者)	団体名 木津地域研修センター管理委員会 代表者名 委員長 佐藤 正明 住所 新潟市江南区木津5丁目6番8号		
指定期間 (予定)	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
選定理由	評価会議における評価結果を参考に所管部署において検討した結果、申請者は新潟市農村環境改善センター及び地域研修センター条例に規定する基準に適合し、設置の目的を効果的に達成することができると認められることから、指定管理者候補者に選定しました。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりです。		
スケジュール	第1回評価会議 8月 6日 ※仕様書・選定基準の決定 第2回評価会議 10月 1日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されます。		
所管部署 (問い合わせ先)	江南区役所 産業振興課 TEL 025-382-4821 (直通) E-mail sangyo.k@city.niigata.lg.jp		

【参考】現指定管理期間の評価（平成30年4月～令和3年3月）

指定管理者	木津地域研修センター管理委員会
総評	自治会、地域住民の協力を得て、良好な施設サービスの提供を継続しています。施設管理が行き届き、利用者が安全に利用できる環境を整えています。また、コスト削減意識をもち、経費節減に努めた管理運営を行っています。 以上のことから、指定管理者として「良好」と評価しました。

別表

新潟市木津地域研修センター 指定管理者申請者評価結果

評価基準・評価項目		評価の内容	評価
○施設の平等利用の確保			
評価項目	① 団体について	地域に密着した団体であるか。	適
	② 施設の管理方法	事業計画書に定める施設の管理方法は適切か。	適
○施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる			
評価項目	③ 事業提案内容	事業計画が具体的で実現可能な内容か。 施設や地域にとって有効な事業が計画されているか。	適
	④ サービス向上に向けた取組	サービス向上に向けた具体的な取組が提案されているか。	適
	⑤ 要望や苦情への対応	施設に対する要望や苦情を受けるための仕組みが提案されているか。	適
	⑥ 稼働率アップへの取組	施設の稼働率アップに対する取組が具体的か。	適
	⑦ 予算の範囲内での適正な執行	予算の範囲内での適正な執行が見込まれるか。 経費削減の取組が具体的に提案されているか。	適
○事業計画に沿った管理を安定して行う能力			
評価項目	⑧ 従事者の雇用・労働条件	施設の管理運営に必要な人材・人数が適正に見込まれているか。 雇用・労働条件は適切か。	適
	⑨ 地域貢献活動の実績	地域活動への参加などの取組が提示されているか。	適
	⑩ 安全確保・災害時の対応	利用者の安全確保のための対応が提示されているか。 災害時のマニュアル等が整備されているか。	適
	⑪ 個人情報保護の取組・関係法令の遵守	個人情報保護の取組や関係法令の遵守などが適切に行われているか。	適
	⑫ 男女共同参画の取組	男女がともに働きやすい職場環境づくりや女性の登用などに取り組んでいるか。	適
総合評価			適

※評価は「適」と「否」の2択。評価会議において委員3名とも全項目について「適」と評価した。

新潟市木津地域研修センター指定管理者事業計画(概要)

項目	木津地域研修センター管理委員会
1. 団体の概要	<p>代表者 木津地域研修センター管理委員会 委員長 佐藤正明</p> <p>設立 平成17年4月1日</p> <p>目的 木津地区の地域住民の連帯と協調を深め、よい人間関係の育成と環境の整備を推進し、地域づくりに寄与する</p> <p>事業内容 ・木津地域研修センターの維持管理及び利用等の受付、調整に関すること ・その他目的達成のため、必要な事項の処理に関すること</p> <p>組織体制 役員9名(委員長1名、副委員長1名、会計1名、運営委員3名、監事3名)</p>
2. 施設運営の基本方針	<p>(1)木津地域研修センターの利用者が、平等利用できるよう努める</p> <p>(2)木津地域研修センターの効用を最大限に発揮させるとともに、管理経費の削減に努める</p> <p>(3)利用者にとって使い勝手の良い施設とすることで、利用者の増加を図っていく</p>
3. 事業計画	<p>(1)施設の管理方法</p> <p>①日常業務</p> <p>ア 利用の受付及び利用の許可に関する業務 (ア)利用受付、利用許可 (イ)利用人数の記録 (ウ)利用日誌の作成 等</p> <p>イ 施設の維持管理に関する業務 (ア)施設及び設備等の維持管理 (イ)開錠・施錠等の管理 (ウ)建物、設備及び物品等の管理保全 (エ)室内及び敷地内の整理整頓、清掃、安全点検</p> <p>②月間業務</p> <p>ア 利用の許可及び利用状況を取りまとめ、江南区産業振興課へ報告</p> <p>イ 定期的に屋内外の安全点検を実施し、施設に不備等がある場合は、江南区産業振興課へ報告</p> <p>③年間業務</p> <p>ア 休館日又は開館時間の変更に関する業務</p> <p>イ 退去等の命令に関する業務</p> <p>ウ その他業務 (ア)年度末終了後、収支決算書・事業報告書を作成し、江南区産業振興課へ報告 (イ)定期的に職員研修を行い、接遇マナーの向上に努める 等</p> <p>(2)事業計画</p> <p>①事業計画 木津地域の活動の拠点施設とし、利用者の拡大を図るため、次の事業を実施していく</p> <p>ア 「(1)施設の管理方法」を適正に実施</p> <p>イ 「自主事業計画」の実施</p> <p>②自主事業計画 各種団体と連携を取りながら、各事業の企画、実施をする ・夜桜ライトアップ ・地域秋祭り行事 ・地域さいの神行事 ・地域文化祭</p> <p>(3)サービス向上に向けた取組</p> <p>①利用者の声に積極的に耳を傾け、利用者ニーズの把握に努める</p> <p>②職員研修を行い、施設の管理運営におけるスキルアップを目指す</p> <p>③定期的に職員研修を行い、接遇マナーの向上に努める</p> <p>④会合等において、利用者の拡大を図るためのPR活動に積極的に取り組む</p> <p>(4)要望・苦情への対応</p> <p>①利用者アンケート用紙を常設し、利用者の要望や苦情の把握に努め、利用者の声に積極的に耳を傾ける</p> <p>②寄せられた要望や苦情には真摯で誠実な対応を心掛け、原則即日対応する</p> <p>(5)経費削減</p> <p>施設の管理運営が公費で賄われていることを十分認識し、次のことに留意し、経費の削減に努める</p> <p>①節水や必要の無い箇所の電灯はこまめに消灯</p> <p>②空調の温度管理を適切に行い、管理経費の節減に努める 等</p> <p>(6)組織・人員体制</p> <p>施設の管理運営(施設管理、会計、事務)については、役員で行う</p> <p>(7)安全確保・災害時の対応</p> <p>①施設内における定期的な巡回などにより事故防止に努め、事故が発生した場合は、所定の連絡網により、速やかに報告・伝達を行う</p> <p>②災害などが発生した場合、「危機管理マニュアル」に従い、利用者の安全を確保する</p> <p>③年1回以上、避難訓練を実施</p> <p>④震度5以上観測した際、役員はセンターに参集し、避難者や施設の被害状況を確認する 避難所開設の際は、区役所・地域住民と協力し、円滑に避難所運営を行う</p> <p>(8)個人情報保護等に対する取組</p> <p>①個人情報保護に関する法令・例規等を遵守</p> <p>②個人情報は、個人情報保護要綱に従い取り扱う</p> <p>③個人情報保護に関する研修を年1回以上行い、個人情報保護を徹底させる</p> <p>(9)地域貢献活動等の実績</p> <p>地域の各種団体と連携を取りながら各事業の企画、実施をする ・夜桜ライトアップ ・地域秋祭り行事 ・地域さいの神行事 ・地域文化祭</p> <p>(10)男女共同参画の取組</p> <p>施設の管理運営や自主事業の企画運営に、地元地域や利用団体の女性からも加わってもらい、管理委員会役員と連携して取り組む</p>
4. 収支計画 (令和3年度)	<p>【収入】 829千円(市からの指定管理料)</p> <p>【支出】 829千円(内訳:人件費 250千円 管理費 552千円 事務費 27千円)</p>